

1 学年 PERFORMANCE TEST実施要項 ～Micro Debate～

●目標:

1. ディベートで用いる意見の述べ方を身につける。
2. 思考力・表現力・批判力の向上を目指す。
3. 肯定(YES)、否定(NO)、審判(JUDGE)の全てを経験し、多面的、複眼的に考える力をつける。
4. 即興で意見を述べる力をつける。

●課題： Micro Debate

3人1グループで肯定(A)、否定(B)、判定(C)に分かれてディベートを行う。

2人1グループは肯定(A)、否定(B)とし、判定(C)は先生が行う。

例) 40人の場合・・・3人グループ12組+2人グループ2組

●担当：田中、三坂、林、品田、奥田、宮澤宜

●日程：定期試験後 ①時間目(C英語)テスト返却+全体指導

②時間目(C英語)グループ練習

③時間目 Performance test 6～7グループ

④時間目 Performance test 6～7グループ



●評価：各グループを担当者2名で評価する。

●評価基準：ループリックを用い、4つの観点から評価する。自己評価および先生による評価を行う。

	Attitude	立論・反駁・判定	繰り返し・まとめ	Useful expression
S	間違いを恐れず、互いに協力しながら、積極的に自分の意見や考えを伝えることができる。	トピックについて、適切な語句や表現、文法事項の知識を活用し、相手に分かりやすく口頭で立論、反駁または判定することができる。	相手の考えや発表を聞いてその内容を全て正確に理解し、適切な繰り返しやまとめができる。	Useful expression を適切に使える。
A	互いに協力しながら、自分の意見や考えを伝えることができる。	トピックについて、知っている語句や表現、文法事項の知識を活用し、口頭で立論、反駁または判定することができる。	相手の考えや発表を聞いてその内容を理解し、繰り返しやまとめができる。	Useful expression を使える。
B	何とか自分の意見や考えを伝えることができる。また、	トピックについて、語句や表現、文法事項の知識に誤りはあるが、何とか口頭で立論、反駁または判定することができる。	相手の考えや発表を聞いて何とかその内容を理解し、一部のまとめや繰り返しができる。	Useful expression を少し使える。
C	ペアワーク、グループワークにおいて、自分の意見や考えを持つことができる。	トピックについて、必要な語句や表現方法がわからなかったが、立論、反駁または判定を頭の中で考えることができる。	相手の考えや発表を聞いてもその内容を理解できないが、推測して繰り返しやまとめができる。	Useful expression を使えない。

●Topic：試験当日のトピックはこの中から1つをその場で決めます。

- ① High school students should use Line.
- ② High school students should wear uniforms.
- ③ High school students should have part-time jobs.
- ④ High school students should make their own lunch (bento).
- ⑤ High school students should have homework during summer vacation.

●試験の流れ・・・1試合5分（出入りを含めて7分程度）

- ① 3人1グループで席に座る
- ② くじ引きでABCを決める
- ③ くじ引きでトピックを決める
- ④ メモ用紙を用意し、タイマーで時間測定を開始
- ⑤ (1分以内で考えて話し終える) Aの立論 (肯定意見) → B、Cはメモ
- ⑥ (1分以内で考えて話し終える) Bの立論 (否定意見) → A、Cはメモ
- ⑦ (1分間考える) A、Bは反駁のためのブレインストーミング
- ⑧ (30秒以内に話し終える) Aの反駁 → B、Cはメモ
- ⑨ (30秒以内に話し終える) Bの反駁 → A、Cはメモ
- ⑩ (1分以内で考えて話し終える) Cの判定 Cは勝者とその理由を英語で伝える → ABは休憩

		時間(分)	内容		
			A	B	C
①	着席		3人1グループで席に座る		
②	役割		くじ引きでABCを決める		
③	トピック		くじ引きでトピックを決める		
④			メモ用紙を用意する		
⑤	立論	0:00-1:00 (1分)	考えて肯定意見 メモ	メモ	メモ
⑥	立論	1:00-2:00 (1分)	メモ	考えて否定意見 メモ	メモ
⑦		2:00-3:00 (1分)	反駁を考える	反駁を考える	休憩
⑧	反駁	3:00-3:30 (30秒)	Bに反駁 メモ	メモ	メモ
⑨	反駁	3:30-4:00 (30秒)	メモ	Aに反駁 メモ	メモ
⑩	判定	4:00-5:00 (1分)	休憩	休憩	考えて判定 メモ

●Useful Expressions for a debate:

(Constructive Speech 立論の表現 : A/B)

A(Affirmative side 肯定側): I (strongly) believe that トピック because その理由

B(Negative side 否定側): I don't believe that トピック because その理由

(Attack Speech 反駁の表現 : A/B)

A/B: You said 相手の意見の繰り返し or まとめ but that is not (always) true, because その理由
 not special,
 not likely to happen,
 not important,
 not a good thing but a bad thing,

(Judgment 判定の表現 : C)

C: I think (that) A's / B's opinion is better because AとBの意見の繰り返し or まとめ + その理由.
 Therefore, the winner is A / B.

Let's practice!

3人1グループになる
 →ジャンケンでABCを決める
 →順番にABC役になる

	肯定	否定	判定
1回目	A	B	C
2回目	C	A	B
3回目	B	C	A